

2014年度京丹ブロック共同宣教司牧 長期・短期計画

京都南部地区京丹ブロック役員会

1. 長期計画

地域に対して福音宣教をおこなって行く教会共同体」となっていきましょう

【考え方】

昨年制定された長期計画は、以下の二項目をこの地域の教会共同体の歩むべき方向性を示すものとして立案されています。①「信仰養成の観点から」②「小教区適正配置の観点から」

本年度も引き続きこの長期計画を念頭に置きながら、京丹ブロックの教会共同体は、福音宣教者の集まりとして存在します。その実行計画として、今年度におこなう短期計画を新たに制定します。

2. 短期計画

① 【京都教区】2014年司教年頭書簡:教区テーマ「神の『貧しさ』を生きる ～貧しい人々への優先選択～」を読み、各小教区、およびブロックの共同体がイエス様が行われた貧しい生活を見習って、実践することができるようになります。それを元に、2014年10月26日に行う予定である「京丹ブロックデー」も貧しい人々を優先する方法で計画し、実施します。また、社会的に弱者の立場にいる兄弟・姉妹のための奉仕活動にも力を入れ、子ひつじの苑・聖体奉仕活動などに、ブロック全体が連帯して、活動します。

② ブロック合同部会活動を拡充・発展してゆきます。

典礼部、教育部をはじめとして各部会活動を通じて情報の共有化およびブロックとして統合してゆくべき取り組みを充実します

③ ブロックの連帯と交流のため、今年も次のように、ブロックミサ実施します。

- ・ 3月30日(四旬節第4主日) 長岡
- ・ 6月29日(年間第13主日) 丹波
- ・ 8月31日(年間第22主日) 西院
- ・ 11月30日(待降節第1主日) 桂

④ 平和を求める活動

- ・ 「第29回・西山地区『平和を作り出すキリストと市民の集い』」(桂教会、長岡教会)
(案) 8月6日、テーマ「いのち～きずな～」、本年度の幹事教会：日本キリスト教団長岡京教会
- ・ 亀岡「宗教懇話会」(丹波教会)
エキュメニズム運動や諸宗教対話の方向性を持って継続的に行われます。上記の小教区以外においても上記二つの活動についての理解を深め、行事への参加を促してゆきます。

⑤ 青少年の育成への支援をします。

教区主催の中高生会やアジア体験学習会、AYD(アジアユースデー、今年8月韓国で開催)、およびブロックとして取り組んでいるKTB中高生会(京丹ブロック中高生会)に参加する青少年たちを積極的にバックアップし、小教区やブロックの中で体験や気づきを分かち合ってゆきます。

⑥ 小教区適正配置について、地域の福音宣教拠点としての存立要件を確認してゆきます。

信徒の動態予測・教会施設の状況・財務状態(教会維持費)の観点から、主に各小教区建物維持のため、必要時期および費用の見極めをおこないます。宣教者の視点からも必要要件についてもブロック内で分かち合いを深めながら、評議をすすめます。主日のミサを行う聖堂と週日に集える教会を適正に配置することが望ましいですが、短期間にこれを進めることには相当な困難が予想されます。京都南部地区全体の動きを考慮しつつ、ブロック、小教区で小教区適正配置の可能性について話し合いをします。

⑦ 社会に奉仕する教会共同体

開かれた教会作りを実践するため、地域の人びととの交流を深めます。従来からの諸活動への支援(福祉施設、学校施設、ホームレス、母子家庭の子女等、精神疾患患者、依存症者自助グループ等、自殺願望者等)について、理解を深め交流していく機会を持ちます。

以上